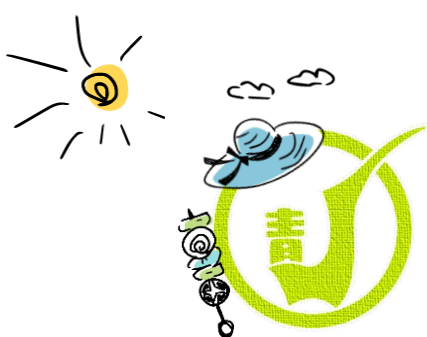
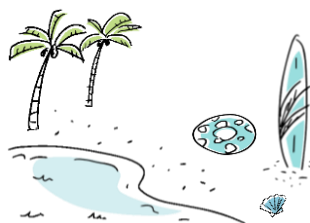


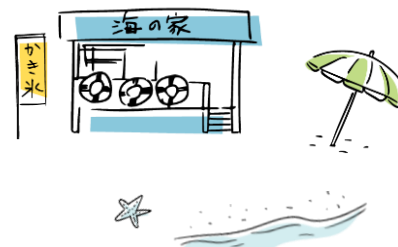


青年の家だより

第26号
研修班



虫の音に夏の淋しさ
処暑を迎えた青年の家



燃え盛る夏の日差しも和らぎ、過ごしやすくなってきた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

8月は7月よりは暑さも和らぎ、野外や小川原湖での活動が盛んに行われました。夏休み期間ということもあり、子供向けのイベントやキャンプなどの様々な活動に利用していただきました。コロナ禍ではありますが、利用された皆様のこの夏の楽しい思い出の一つになればと思います。

いつもと違った美味しさ



秋の肌寒さを感じる中、野外炊飯を行ったのは野辺地町のめぐみの会の皆さんです。

野外炊飯を始めた時に通り雨が降り、一時はどうなるかと思いましたが作り終えて食べる頃には、とても晴れた良い天気になりました。野外で作るカレーライスは普段作るものとはまた違った美味しさを感じることができます。

皆さんも一度、野外でカレーライスを作ってみませんか？



理想の形になるまで…



今回初めての勾玉作りに挑戦したのは十和田市のなごみ会の皆さんです。

勾玉は古来より魔除けや厄除けといった意味で使われていた装身具です。

皆さんの良く知るカシューナツツのような形を作っていただきました。皆さん初めてとは思えないほど上手に作られていました。

コロナ禍におけるお守りとして、皆さんに身に付けていただけると幸いです。

